

## 岩入門を終えて

記 いで

先日は岩入門をしていただきありがとうございました。

学生時代に比べると、活動の幅が広がるにつれて安全意識が高くなり、どんどん知識や技術を身に付けて、各状況で最適なことができるようになりたいなぁと思うようになってきました。

なので、とっても勉強になるいい機会でした。

感想といえば、

「よいとまけ」のために支点を構築している武さんが見えて、それがテキパキやっててかっこよかったなぁ。そのあとの自己脱出もいろいろ教えてもらえて武さんってスゲーと思った。

あと、デモクライミングで睦夫さんがフォローで登っている途中にフォールする場面があって、落ちるとき「落ちまーす」「落ちるよー」「いくよー」と言いながらなかなか落ちずにいたのが、やっぱりどんなときでも落ちるのはいやだよなぁと思えたけれど、共感できるがゆえ面白かった。

雰囲気がとても和みましたが、笑って見てしまい、睦夫さんすみません m(\_ \_)m

それと、ロープ登りの指導は栗山さんが担当していて、そのときはオートブロック機能のついた確保器を使った登行を、口頭で紹介してくれるだけだったけれど、お昼を挟んだ午後からの実践クライミングで僕と一緒に東の大壁へ行ったとき、アプローチの懸垂を裏ルートで行ったために基部でのロープ回収時にロープがスタック！！！！僕は入門対象者なので栗山さんが登り返すことに……。ということで、目の前で確保器での登行を見せてくれました。ラッキーでした。

頑張って2ピッチ登ったけれど、そんなタイムロスもあり、峠に近づくとみんな戻っている気配……。急いで戻ってきたフリをしてダッシュしたけど、ときすでに遅しバレバレでした。

みなさん、お待たせしてすみませんでした。

最後に、

こうやって会員が入門に積極的に参加して、新人の指導のついでに技術の復習を心がけていたり、安全のために新しい知識や技術を、取り入れようとしている北稜の雰囲気に、入ってよかったなぁとあらためて思いました！

みんなにしてもらったように、これからの新人に対して、自分も積極的に入門へ参加していきたいなと思います！